

Basic Life support in Obstetrics (BLSO)

BLSO プロバイダーコース in KOBE 2019

BLSO とは

病院外・病院前での妊産婦救急を想定したトレーニングプログラムです。産科を専門としない医療従事者でも、分娩に遭遇したり、外傷で救急搬送された妊婦への対応を求められることがあります。本コースでは、病院前での周産期救急を想定し、レクチャーとマネキンを使用したシミュレーションを行い、妊婦の評価方法(週数の推定、分娩経過の観察、妊娠中の女性の出血や腹痛の評価 など)、分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生等について学びます。

日時：2019年8月12日(月) 8:00-17:00 頃の予定

会場：神戸大学医学部附属病院

(詳細は受講決定者に後ほど連絡いたします。)

受講費：8,000円

対象：救急救命士、看護師、救急医、家庭医など、災害時の妊産婦対応や、病院外での妊産婦救護にたずさわる可能性のある方

申込方法：以下の URL の受講生募集フォームから応募ください。
http://www.edu.kobe-u.ac.jp/fmed-cacm/BLSO_juko.html

募集期間：2019年6月15日まで

募集期間終了後、受講者選定のうえ、受講の可否、受講料のご案内などを差し上げて参ります。申込者多数の場合は職種・地域バランス等で選考させていただきます。また、兵庫県の補助事業のため、兵庫県内に勤務される方を優先とさせていただきます。

お問い合わせ先

神戸大学医学部附属地域医療活性化センター cacm-ws@med.kobe-u.ac.jp

コースについて

コース 沖縄県立中部病院
ディレクタ 大畑 尚子 先生

テーマ

- ・ 分娩介助
- ・ 新生児蘇生
- ・ 女性傷病者の評価
- ・ 症例検討
- ・ 車内分娩
- ・ 妊婦蘇生

など



主催：神戸大学医学部附属病院
共催：神戸大学医学部附属地域医療活性化センター
臨床基本技術トレーニングセンター
兵庫県（補助事業）

